

くずまき 議会だより



笑顔のつどい ③⑥

臨時職員の待遇を改善

～会計年度任用職員～

2p

災害復旧工事費を補正

～台風19号災害～

3p

新大橋の整備概要は

～3議員が一般質問～

5p



表紙

葛巻町青年連合協議会
「サンタが家にやってくる」
(関連8P)

災害復旧工事費を補正

10月台風19号道路・河川災害

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計(第3号)	2億4613万円	76億7021万円
国民健康保険事業(第1号)	2351万円	9億8981万円
後期高齢者医療事業(第1号)	458万円	7685万円
病院事業(第2号)(収益的支出)	44万円	11億104万円
水道事業(第1号)(収益的支出)	△246万円	2億474万円

《主な予算の使いみち》

- 草地畜産基盤整備事業(牛舎整備への補助) …… 1億4889万円
- 台風19号災害復旧工事(下外川・馬場地区) …… 3779万円
- 障害福祉サービス費等 …… 2150万円
- 道路改良工事(町道愛羅瀬線) …… 1400万円
- AED購入(消防団屯所分を更新) …… 501万円

補正予算
一般会計に2億4613万円追加し、総額を76億7021万円としました。補正額と主な使いみちは、左のとおりです。

問 立木収入3300万円の内容は。
答 上外川の国有林4か所、105畝分の立木売り払い。町が木を管理し、岩手北部森林管理署が売却手続きした。

問 野生動物侵入防止緊急支援事業の内容は。
答 豚コレラ対策で、町内の養豚農家にイノシシ侵入防止の柵を設置する。町内にもイノシシの目撃情報がある。

問 災害復旧工事は年度内の完成か。
答 被災場所は、下外川地区と馬場地区の河川2か所、道路3か所。冬期間になることから、繰り越しを視野に入れる。



台風19号の大雨により被災した町道(下外川地区)

臨時職員の待遇改善へ

会計年度任用職員条例を整備



窓口業務を担当する住民会計課職員

●会計年度任用職員条例の新設
2年4月から臨時職員の任用制度が変わるため、給与や手当を定めた条例を新設。

問 フルタイム職員の募集予定人数は。
答 各課の業務内容などを精査中であり、募集人数などは今後確定する。全国他市町村の募集状況を見ると、約8割がパートタイム職員。

会計年度任用職員とは

地方公務員法と地方自治法の改正により、2年4月から全国の地方公共団体で運用が始まる職員制度。1会計年度内(4月1日~翌年3月31日)で任用され、現在の臨時・嘱託・日々雇用職員は、会計年度任用職員に移行します。

勤務形態はフルタイム(1週間の勤務時間が38時間45分)とパートタイム(1週間の勤務時間が38時間45分未満)があり、任用月数により期末手当(ボーナス)の支給が可能となります。

●職員給与と条例等の改正
人事院勧告に準じて、一般職の給料月額を平均0.1%引き上げ。一般職の勤勉手当、議会議員、常勤特別職の期末手当をそれぞれ0.05月分引き上げ。

●コミュニティセンター条例の改正
山岸自治会館の整備に伴う改正。使用は2年4月から。

問 山岸自治会館の概要は。
答 ホール、和室、調理室、浴室、トイレがあり、太陽光発電設備を備える。

●監査委員条例の改正
監査委員の専門性を高めるため、知識経験者から2人選任できるよう改正。現在は、議会議員と知識経験者から1人ずつ選任。

12月定例会議は、12月6日から13日までの8日間の日程で行われました。町長から提出された議案は、元年度補正予算など12件で、全議員の賛成で原案とおり『決定』しました。
一般質問では3人の議員が登壇し、町の対応や考えをいただきました。

～ 今ここが聞きたい ～

12月9日に、3議員が一般質問を行いました。一般質問は、町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などを幅広い視点から報告や説明を求め質問します。議員の質問できる時間は、1時間以内です。議事録の内容は、町のホームページと議会事務局で閲覧ができます。



しばた いさお 柴田 勇雄 議員

問 新大橋の整備概要は

答 木材活用し屋根付きの橋に

流に調和し、多くの町民
また、馬淵川の美しい清
温かみのある橋にしたい。
の維持や木目を活かした
雨を避け、木材の耐久性
に屋根を付けることで風
自然採光を入れたい。橋
チツク材を使用するなど、
根材には繊維強化プラス
マツなどの集成材を活用
した屋根付きの橋で、屋
根材には繊維強化プラス
チツク材を使用するなど、
自然採光を入れたい。橋
に屋根を付けることで風
雨を避け、木材の耐久性
の維持や木目を活かした
温かみのある橋にしたい。
また、馬淵川の美しい清
流に調和し、多くの町民

議員 今年度から屋根付
き木橋として整備する
「新大橋」の進捗状況や
工事概要は。
町長 現在まで用地交渉
等を終え、12月11日に地
元住民に工事説明会を開
催する。新大橋は新たな
「まち」のシンボルとし
て、来訪者を周遊させ中
心市街地をはじめ町全体
の活性化につながる橋に
したい。林業のまちのイ
メージ、情報発信を図り
町産材のアカマツ、カラ
マツなどの集成材を活用
した屋根付きの橋で、屋
根材には繊維強化プラス
チツク材を使用するなど、
自然採光を入れたい。橋
に屋根を付けることで風
雨を避け、木材の耐久性
の維持や木目を活かした
温かみのある橋にしたい。
また、馬淵川の美しい清
流に調和し、多くの町民



新大橋の完成イメージ

と来訪者に癒しを与える
橋としたい。
総事業費は、約6億5
000万円。このうち45
割を国、県の助成金で、
残りの5割は町負担とな
るが優位な過疎債活用な
どで財政負担の軽減を図
る。工事の発注方法は下
部工、上部工、上屋工の
3段階に分け発注する。
下部工は2年5月、上部
工と上屋工は3年3月の
完成予定で進める。新大

橋付近への駐車場、トイ
レ、休憩スペースのほか、
産直施設などの河川公園、
親水公園的な整備につい
ては、今後、新庁舎完成
後の周辺環境や景観形成
などを見極めながら対応
したい。
議員 町道上外川線の舗
装見直しと砂利道の凸凹早
期改修は。また、路肩の欠
落箇所が多い要因と改修計

画は。
町長 本路線は平成28年
に林道から町道に認定変
更した路線で、大型木材運
搬車両や渓流釣りを楽し
む方の利用がある。冬期間
は通行の安全性から閉鎖
している。全長18.7キロ
のうち、中間の10キロが未
舗装。外川川の自然豊かで
美しい渓流を維持し、景観
を保持する観点から改良
整備していない。利用状
況、自然環境等を踏まえな
がら対応したい。路面の凸
凹改修は、早急に対応する。
路肩崩壊の主な要因は、
降雨により路面を流れ落
ちる「表層崩壊」。その都
度対応してきたが、今年10
月に発生した台風19号の
降雨により崩壊した。災害
復旧事業で年明け早々か
ら工事に着手し、早ければ
来年秋口までに完成する
見込み。なお、小規模の崩
壊箇所は通常の維持修繕
工事に対応する。

議員の判断〈議決結果〉



○議員の判断で決定した議案（賛否が分かれた議案はありませんでした）

議案等番号	件名と主な内容	議決結果	賛否
議案42号	元年度一般会計補正予算（第3号）…2億4613万円を追加して予算額76億7021万円に	可決	全員賛成
議案43号	元年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）…2351万円を追加して予算額9億8981万円に	可決	全員賛成
議案44号	元年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）…458万円を追加して予算額7685万円に	可決	全員賛成
議案45号	元年度国民健康保険病院事業会計補正予算（第2号）…収益的支出に44万円を追加して予算額11億104万円に	可決	全員賛成
議案46号	元年度水道事業会計補正予算（第1号）…収益的支出を246万円減額して予算額2億474万円に	可決	全員賛成
議案47号	職員の給与条例等の改正…一般職の職員の給与等、議会議員及び常勤特別職の期末手当の引き上げなど	可決	全員賛成
議案48号	消防団定員条例等の改正…消防団員の欠格条項の改正など	可決	全員賛成
議案49号	監査委員条例の改正…議会から監査委員を選任しないことができるよう改正	可決	全員賛成
議案50号	町立コミュニティセンター等条例の改正…山岸自治会館の整備に伴う改正	可決	全員賛成
議案51号	会計年度任用職員条例の新設…会計年度任用職員の給与等を定めた条例を制定	可決	全員賛成
議案52号	岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び規約変更の協議…盛岡市・矢巾町都市計画事業等組合が解散することに伴う所要の整備	可決	全員賛成
議案53号	岩手県市町村総合事務組合の財産処分の協議…盛岡市・矢巾町都市計画事業等組合が解散することに伴う財産処分の処理	可決	全員賛成

○議員の判断で決定した議案（賛否は分かれませんでした）

議案等番号	件名と主な内容	議決結果	賛否
議案40号	新庁舎建設工事（建築工事等）の請負契約の締結…請負者：日本住宅（株）（盛岡市）契約金額：26億3741万円	可決	全員賛成
議案41号	新庁舎建設工事（電気設備工事）の請負契約の締結…請負者：北日本通信（株）（盛岡市）契約金額：4億5729万円	可決	全員賛成

【10月会議】

10月7日に10月会議が行われました。新庁舎建設工事の請負契約が提案され、原案どおり「決定」しました。



あねたい はるじ 姉帯 春治 議員

問 造林3 齡級の整備進まないが

答 主伐期が多く国の予算不足

議員 造林11年以上の整備
議員 造林3 齡級（11年から15年生）以上の整備が進まないのはなぜか。
町長 町内の3 齡級以上の森林整備は、平成27年以降から減少傾向。その要因は人工林の多くが主伐期（50年生）を迎え、全体的に再造成の作業が増加し、国庫補助の予算が不足しているため。国から県に予算が配分され、県が市町村に再配分する仕組みだが、盛岡広域振興局管内では植え付け、下刈りが大部分を占め、3 齡級以上の除伐などに予算配分できない状況。町ではこの状況を踏まえ、整備が進まない森林の集積、意欲と能力のある林業事業体への橋渡しなどに努める。



森林での間伐作業

議員 造林整備をどのよ
議員 地域で利用されている廃校舎について、今後の建物管理の考えを伺う。
町長 小中学校の統合などにより廃校した施設は8施設あり、町、地域住民組織、法人等が有効に活用している。これらは「地域のシンボル」「心のよりどころ」として、地域にとって大事な「学校」を残したいとの思いから、地域住民の活動拠点の一つとして、施設や敷地の有効活用を図ってきた。施設・設備の老朽化が進んでいるが、築年数や老朽化の状況等から、大規模改修や長寿命化対策などは予定しておらず、現況での利用を前提としている。今後、使用に耐えられない状況となった場合、



やまざき くにひろ 山崎 邦廣 議員

問 廃校舎建物管理の考えは

答 適正に維持管理し老朽後再検討

議員 地域で利用されている廃校舎について、今後の建物管理の考えを伺う。
町長 小中学校の統合などにより廃校した施設は8施設あり、町、地域住民組織、法人等が有効に活用している。これらは「地域のシンボル」「心のよりどころ」として、地域にとって大事な「学校」を残したいとの思いから、地域住民の活動拠点の一つとして、施設や敷地の有効活用を図ってきた。施設・設備の老朽化が進んでいるが、築年数や老朽化の状況等から、大規模改修や長寿命化対策などは予定しておらず、現況での利用を前提としている。今後、使用に耐えられない状況となった場合、

うに進めているか。
町長 町内の森林面積は約3万7000畝。最近5年間の伐採状況は年平均177畝、そのうち再造林された面積は年平均73畝で、再造林率は41%。造林事業に対する補助率は国3割、県1割だが町単独で5割10割かさ上げしていることで、45%となる。さらに森林経営計画が策定されているら、最大で85%まで引き上げられる。

き上げられる。
 造林後には、「伐採及び伐採後の造林に係る森林状況報告書」の提出が義務付けられていることから、その状況を踏まえて適切な更新が行われるように森林所有者に周知したい。
 森林経営管理法では「適時に伐採、造林・保育、間伐などを実施し、適切な森林管理を行うこと」が森林所有者の責務とされている。

水道の整備
議員 北部地区の水道整備はいつ頃着工するのか。吉ヶ沢地区から要望があった水道未普及地域への対応は。
町長 水道事業の財政状況は、人口・世帯数の減少で料金収入が減少しており、今後非常に厳しい状況が想定される。人口動態などを踏まえた中長期的な財政計画を策定し、具体的な整備は慎重に検討する。
 水道未普及地域でアンケート調査をしたところ、今のままで良いという回答がほとんどだった。引き続き地域住民の意見を聴きながら、最良の解決策を検討したい。



旧冬部小体育館で行われた北部地区文化祭

町道周遊の活用

議員 町内の周遊に役立つ町道の活用について考え方を伺う。
町長 町の観光客入込数は、平成30年度に年間52万人を超えているが、ほとんどが通過型であり地域経済の活性化、さらなる交流人口の拡大、移住定住者の増加など地方創生推進の観点から、町内

町道周遊の活用

周遊や滞在型観光に力を入れる必要がある。町が持つ自然豊かな特色を生かし、来訪者が安全安心に楽しめて、町内の周遊や滞在型観光に結びつけるには四日市地区の「こもりっこ公園」や「かくれ里」、小田地区の「真山親水公園」など、町道を活用しなければ訪れることができないような観光スポットをつないでいくことも重要であり、町道の活用や町道が担う役割は大きいと認識している。今後、町道のさらなる活用を含め新たな観光スポットの発掘や周遊ルートの設定、幅広い年代へ効果的な情報発信など、フット面の取り組み強化や、標識などの案内板、駐車場やトイレ、休憩スポットなどのハード面での受け入れ態勢も検討し、より多くの誘客と町内周遊につなげたい。

葛巻町青年連合協議会「サンタが家にやってくる」



葛巻町青年連合協議会では、12月25日に毎年恒例の「サンタが家にやってくる」事業を行い、子どもやお年寄りがいる家庭に笑顔とプレゼントを届けました。
【桂川いずみ会長のコメント】サンタ事業に沢山の申し込みをいただき、ありがとうございます。皆さんと交流できることを楽しみに取り組みました。今後も町の活性化の一助になれるよう頑張ります。

情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

10月 30,500円 (森林業の展望を語る
情報交換会ほか)

11月 13,000円 (町勢功労者表彰式ほか)

12月 27,000円 (消防団防火懇談会ほか)

次の定例会議は**3月6日(金)**です。

編集後記

元号が平成から令和に変わった一年も終わり、新たな年の幕明けとなりました。町議会は議員の改選により、新たな顔ぶれで始動します。

町民の皆様にとりまして、幸多い一年となりますように、心からお祈り申し上げます。

広報常任委員会
副委員長 山岸 はる美